別紙様式

意見交換会実施報告書

令和２年３月６日

登米市議会議長　及川　昌憲　　様

第１班　代表者　田口　政信

１．意見交換会の概要

<table>
<tr><td colspan="2">開催日時</td><td>令和元年１０月１１日　　午後７時００分　～　午後８時３０分</td></tr>
<tr><td colspan="2">開催場所</td><td>南方公民館（研修室）</td></tr>
<tr><td colspan="2">出席議員</td><td>代表者：田口　政信
司会者（ファシリテーター）：曽根　充敏
報告者：関　孝
記録者（受付、写真）：佐藤　惠喜、武田　節夫、及川　昌憲</td></tr>
<tr><td colspan="2">参加市民数</td><td>５　人</td></tr>
<tr><td rowspan="2">実施内容</td><td>議会報告</td><td>・常任委員会によるテーマの報告</td></tr>
<tr><td>意見交換</td><td>・『地域公共交通』
・『子ども子育て』
・『登米市の産業』</td></tr>
</table>

２．市民の質問・意見等

会場で回答したもの	質　問	
	意　見	
	要　望	
	提　言	
	（　　）	
会場で回答していないもの	質　問	
	意　見	・もっと意見交換に沢山人が来てほしいのですが、少ないので市政に皆関心がないのか残念です。 ・人数が足りなくて残念。声がけすれば、もう少し集まったと思いました。 ・参加者が少ないためか意見交換がイマイチの感じがした。テーマをもう少し考えていただければ。 ・まずは登米市のあるものを活かすこと。話せば、アイディアはたくさんありそうです。
	要　望	
	提　言	
	（　　）	
その他 特記事項		**【地域公共交通】** **良い点** ・市民バスが１００円で乗れる。 **改善点** ・ダイヤ編成に工夫を。 **将来こうあってほしい　どうやったらもっとよくなる** ・免許の必要ない生活。 ・新幹線通勤ができる環境。 ・大崎までの直通便。 ・高齢者が自由に買い物ができる支援。 **自分たちができること　地域でできること** ・できる範囲での買い物や通院の手伝い。 ・デマンド型をコミュニティで。（西郷。）

	【子ども子育て】 改善点 ・お年寄りの参加。 　↳ 子供に昔話を語って聞かせるとか。 　↳ 空き教室を利用して昔の遊びを。（幼老教室）。 将来こうあってほしい　どうやったらもっとよくなる ・小児科の充実。 ・大学など授業料給付で無料に。 ・産業高校にスポーツ科を。 自分たちでできること　地域でできること ・納税。 ・地域での見守り。 ・見守り隊。（東郷地区） ・男女協働。 ・子どもにかまい過ぎる。 　↳ 過保護にしない。 【登米市の産業】 良い点 ・農業生産額県内１位。 改善点 ・農家の自立。 ・沼崎集落ではこれからも農業やれるのは２戸だけ。 ・小さな田の耕作引き受け者がいない。 将来こうあってほしい　どうやったらもっとよくなる ・働く場所の確保。 ・農業で生活できるまち。 ・集落営農に新たな仕組み。 ・人をどう使うか工夫する。 　↳ 儲かる手法。 　　↳ どう付加価値をつけるか。 　　↳ 後継者をどう育成するか。 ・田んぼで野菜を作れるように。 　↳ 南方の田んぼは地下水位が高い。 　　↳ 高い土地を探す。 　　↳ 開田をもどす。 自分たちできること　地域でできること ・農地の有効活用（米山のチューリップ祭り、田んぼアートなど。） ・新たに作るのではなく現にあるものをいかに活用するか。